

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 エクセライト EP No. 0

整理番号 10014

供給者の会社名称, 住所及び電話番号

製造元

会社名 協同油脂株式会社
住所 神奈川県藤沢市辻堂神台2-2-30
担当部門 営業管理部
電話番号 0466-33-3180
FAX番号 0466-33-3054
メールアドレス eigyokanri01@kyodoyushi.co.jp
緊急電話番号 0466-33-3112

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 潤滑グリース 等

使用上の制限 推奨用途以外の用途へ使用する場合は、専門家の判断を仰ぐこと

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS 分類

物理化学的危険性 分類できない

健康に対する有害性 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2

皮膚感作性 区分1A

環境に対する有害性 分類できない

GHS ラベル要素

絵表示 なし。

注意喚起語 なし。

危険有害性情報 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。

注意書き

安全対策 産業衛生に気を配る。

応急措置 取り扱った後、手を洗うこと。

保管 避けるべき物質の近くに保管しない。

廃棄 廃棄物および残渣の処理は地方自治体の規制に従う。

GHS 分類に関係しない又は

はGHS で扱われない他の危険有害性

その他の情報 なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

化学名又は一般名	CAS番号	官報公示整理番号		
		化審法	安衛法	含有量 (%)
Benzenesulfonic acid, di-C10-18-alkyl derivs., barium salts	企業秘密	*	*	< 1
Dihydro-3-(tetrapropenyl)furan-2,5-dione	企業秘密	*	*	< 1
Phosphoric acid esters/amine salt	企業秘密	*	*	< 0.2

組成情報	* の記載がある場合、番号は企業秘密
化学式	特定できない。
4. 応急措置	
吸入した場合	必要に応じて酸素または人工呼吸。被災者が本物質を吸引した場合は口うつし人工呼吸を行ってはならない。一方弁を備えたポケットマスクまたはその他の適切な呼吸医療機器を用いて人工呼吸を誘発する。呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。気分が悪いときは医師に連絡すること。症状が悪化したり継続したりする場合は医師の診察を受ける。被災者を保温する。
皮膚に付着した場合	吸収材（例：布、フリース）で拭き取る。直ちに石鹼と多量の水で洗い流す。
眼に入った場合	多量の水で15分以上よく洗浄し、医師の診察を受けること。
飲み込んだ場合	医師の診察を受ける。
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	サイドシールドのついた安全眼鏡（またはゴーグル）を着用する。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	泡消火剤。二酸化炭素（CO2）。
使ってはならない消火剤	なし。
火災時の特有の危険有害性	情報なし。
特有の消火方法	危険を冒さずに可能な場合には、熱にさらされた容器を水噴射して冷却し、移動する。適切な保護具を着用する。風上から適度に距離をとり、注意して消火すること。
特定の消火方法	人々を即時に安全な場所に避難させる。関係者以外の立ち入りを禁止する。水が存在する間、製品自体は、燃焼しないが、水が除去された場合には、燃焼します。現地の状況と周囲環境に応じて適切な消火手段を使う。 小規模火災の場合のみ、粉末消火剤、二酸化炭素、砂または土を使用することもできる。 大規模な火災には、泡消火剤を使用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	適切な保護具を着用する。
環境に対する注意事項	流出分を封じ込めて放出を防止すると共に、国の排出規則を遵守すること。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	この製品は水と混合しない。 吸収材（例：布、フリース）で拭き取る。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策（局所排気、全体換気等）	換気のよい場所でのみ取り扱う。
安全取扱注意事項	長期間または反復して皮膚に接触するのを避ける。容器の取扱いおよび開封の際は注意する。保護手袋を着用すること。
保管	
安全な保管条件	熱や発火源から遠ざける。容器を密閉し、乾燥した状態で保管する。熱源および炎から遠ざける。直射日光が入らない、涼しく乾燥した場所に貯蔵すること。
安全な容器包装材料	容器を切削、溶接、はんだ付け、穴開け、研削したり、あるいは熱、炎、火花やその他の発火源に暴露してはならない。

8. ばく露防止及び保護措置

暴露限界値

米国。ACGIH作業環境許容濃度（TLV）

成分	タイプ	数値
Benzenesulfonic acid, di-C10-18-alkyl derivs., barium salts	TWA	0.5 mg/m3

設備対策	適切な全体換気（換気回数1時間に10回程度）を行わなければならない。換気回数は状況に合わせて。暴露限界値が設定されている場合は、密閉装置、局所排気装置その他の装置により、空気中濃度を暴露限界値以下に保つ。暴露限界値が設定されていない場合も、空気中の濃度を適切な濃度以下に抑える。
保護具	
呼吸用保護具	換気が不十分な場合、適切な呼吸用保護具を着用する。
手の保護具	適した耐化学薬品性の手袋を着用しなければならない。
眼、顔面の保護具	サイドシールドのついた安全眼鏡（またはゴーグル）を着用する。
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用する。汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	固体。
形状	半固体
色	淡褐色
臭い	僅か
融点／凝固点	データなし。
沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし。
可燃性	データなし。
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	
爆発限界－下限(%)	データなし。
爆発限界－上限(%)	データなし。
引火点	195 °C (383 °F) セタフラッシュ
自然発火点	データなし。
分解温度	データなし。
pH	データなし。
動粘性率	データなし。
溶解度	
溶解度（水）	水に不溶
n-オクタノール／水分配係数（log 値）	データなし。
蒸気圧	データなし。
密度及び／又は相対密度	
密度	0.89 g/cm ³ (25°C)
相対密度	データなし。
相対ガス密度	データなし。
粒子特性	データなし。

10. 安定性及び反応性

反応性	データなし。
化学的安定性	データなし。
危険有害反応可能性	データなし。
避けるべき条件	なし。
混触危険物質	なし。
危険有害な分解生成物	なし。

11. 有害性情報

急性毒性 混合物の90 - 100 % は急性経皮毒性未知の成分である。混合物の90 - 100 % は急性経口毒性未知の成分である。

成分	種	試験結果
----	---	------

Benzenesulfonic acid, di-C10-18-alkyl derivs., barium salts

急性

経口

LD50

Rat

> 1.98 g/kg

呼吸器感作性又は皮膚感作性

呼吸器感作性

データなし。

皮膚感作性

データなし。

生殖細胞変異原性

データなし。

発がん性

ACGIH発がん性物質

Benzenesulfonic acid, di-C10-18-alkyl derivs.,
barium salts (CAS 企業秘密)

A4 ヒトへの発がん性を分類できない。

生殖毒性

データなし。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

データなし。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

データなし。

誤えん有害性

データなし。

12. 環境影響情報

生態毒性

データなし。

残留性・分解性

この製品の分解性についてのデータはない。

生体蓄積性

データなし

土壤中の移動性

データなし。

オゾン層への有害性

データなし。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

空の容器やライナーには製品の残余物が残っている可能性がある。本物質とその容器は安全な方法で廃棄しなければならない。廃棄するときは、適用法令、及び製品特性に従い、適切な処理・廃棄施設に内容物／容器を廃棄すること。

廃棄物処理法の許可を受けた業者に処理を委託する。

汚染容器及び包装

空の容器または内張には製品残渣が残っているおそれがある。この物質およびその容器は、安全な方法で廃棄しなければならない。

地域の廃棄規制

廃棄物処理法の許可を受けた業者に処理を委託する。自社で排水処理装置を所有していない場合は、全量回収の上産業廃棄物処分業の許可を受けた業者に、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を添えて、処理を委託する。適用された規則に準拠して廃棄しなければならない。

14. 輸送上の注意

IATA

危険物には該当しない。

UN Number

Not applicable

IMDG

危険物には該当しない。

UN Number

Not applicable

国内規制

国内輸送については15項の規制に従うこと。

15. 適用法令

労働安全衛生法

通知対象物

鉱油 90 - 100 %

表示対象物

鉱油 90 - 100 %

毒物及び劇物取締法

特定毒物

該当せず。

毒物

該当せず。

劇物

該当せず。

2023年3月31日までの化学物質排出把握管理促進法

第一種指定化学物質(物質名、政令番号、含量)

該当せず。

2023年4月1日以降の化学物質排出把握管理促進法

第一種指定化学物質(物質名、管理番号、含量)

該当せず。

第二種指定化学物質(物質名、管理番号、含量)

該当せず。

消防法 指定可燃物（可燃性固体類）

航空法・施行規則 該当せず。

船舶安全法・危規則 該当せず。

船舶安全法は、個別運送及びバラ積み運送の条件下において。

16. その他の情報

引用文献

日本産業衛生学会、許容濃度等の勧告

ACGIH Documentation of the Threshold Limit Values and Biological Exposure Indices

National Toxicology Program (NTP) Report on Carcinogens

IARC発がん性評価モノグラフ

HSDB® - Hazardous Substances Data Bank

JIS Z 7252 : 2019 GHS に基づく化学品の分類方法

JIS Z 7253 : 2019 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法－ラベル、作業場内の表示及び安全データシート（SDS）

Japan Chemical Industry Association (JCIA) GHS Guideline, June 2019

ここに記載された情報は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。ご需要家各位におかれましては、これを参考として自らの責任において個々の取り扱い等の実態に応じた適切なる措置をお取りくださるようお願いいたします。

問い合わせ先

会社名 : 協同油脂株式会社
営業管理部

住所 : 神奈川県藤沢市辻堂神台2-2-30

電話番号 : 0466-33-3180